

# テレセラピー通信

発行/編集  
 日本テレセラピー研究会  
 福島県いわき市小川町  
 上小川字根本45-1  
 TEL.0246-83-3301  
 FAX.0246-83-3302  
 E-MAIL.taj@union-t.net

## 第15回 日本テレセラピー研究会 総会

### 「超健康人への知恵と実践」

～インドの叡智、人間の潜在能力、  
 最先端科学を活かすコツ～

とき:2015年7月12日(日)・ところ:全国町村会館ホールA

宝石からは固有のテラヘルツ波と量子波が発信されており、各宝石独自の効果が発揮されるのですが、遠隔的に効果を発揮するのは量子波です。

量子波は物質の最小単位である量子が振動してできるもので、量子は人の意識の影響を大きく受けます。量子をもっとも活性化させるのは、愛・確信・感謝です。

宝石光線療法を受ける人を大きな愛で包み、量子の働きを確信し感謝すると、びっくりするほどの結果を体験することが増えるでしょう。

今回お寄せいただいた小林慶子さんの体験談は、短期間であっても素晴らしい結果がでることを示す驚きの内容です。小林さんは愛に満ちた方だと思います。

テレセラピー研究会 会長 堀田忠弘

## 【宝石光線療法体験談】

昨年末にテレセラピー研究会の会員となり

宝石光線療法を開始し、5か月目に入りました。

穏やかに作用すると思っていましたので、半年は送らないとはっきりとした効果はないかもしれないと思っていました。ところが4ヶ月で、すでに想像を超える手ごたえを感じています。

まずは体力が底上げされるというご感想です。

お子さん、大人を問わずたくさんいただいています。

やはり宝石の光線が全身の細胞にエネルギーを与えてくれるのでしょうか。と同時に想像以上の好転反応のご感想をいただいています。

倦怠感、発疹、熱、下痢、感情の排出などです。

ホメオパシー、直傳レイキなどの自然治癒力を活性化して治癒に導く療法では治癒の過程で好転反応が出ることが多いです。

宝石光線療法もこれらの療法と同じく、身体の根本から治癒していく療法と実感しています。

中学生、高校生、大学生のお子さんに送ったケースでは次のようなご感想を多く頂いています。

- ・お子さんの表情が明るくなった。
- ・自分の考えをしっかりと話すようになった。
- ・これまでから想像できないほど前向きになった。
- ・体力的にも頑張っても疲れなくなった。
- ・お手伝いを嫌がらなくなった。

また、不登校だったお子さんが登校できるようになったケースもあります。

カーテンも開けず部屋に閉じこもっていたお子さんが、明るくなられ、前向きになり、笑い顔もでて、以前の姿は想像できないといううれしいご感想もいただいています。

パニック障害の方で外出することが不安だった方は、2ヶ月辺りから予期不安が軽減され、気持ちが楽になられています。

これからの変化が楽しみです。

20年間強い生理痛があった方は、3か月目から痛みが軽くなられ4か月目も同様でした。

5ヶ月続いていた五十肩の方は受け始めて2週間で改善し、驚いたというご感想も頂きました。

私個人の感想は1ヶ月目で元気になったと感じると同時に、身体のゆがみが改善されました。

また、下肢静脈瘤も改善されました。

身体が軽くなり、活動的になりました。

身体がすんなり動きますので10歳くらい若返った感覚です。

自分の気持ちがあふれなくなり、意志がはっきりしました。

さらに30年間、繰り返し見てきた悪夢から解放されたのには驚きました。

宝石光線療法を始めてから

同じ内容の夢をみたのですが、初めて自分で解決でき、見終わったあとに自分の深いところから自信が湧き上がってくるのを感じました。

悪夢はそれ以来、全く見なくなりました。

宝石光線療法が潜在意識へ作用するというのはいかようにかとお感してあります。

宝石光線療法に出会えたことに感謝すると同時に、宝石光線療法の可能性をさらに活用して皆さんのお役に立ちたいと思っています。